

高石高校学校訪問

5月27日(月) 会員20名余りで府立高石高等学校を訪問し、学校の説明および今春の入試結果等を校長先生・教頭先生・首席の先生にお聞きしました。

高石高校は南海『北助松』駅より徒歩8分の距離にあり、閑静な住宅地の中で生徒が伸び伸びとした学校生活を送り、部活動や学校行事などにも積極的に取り組んでいることが感じられました。



高石高校の特徴は2年次からコース制

1年次は芸術以外は共通履修で、2年次から文系選抜（2クラス）と文系総合コース・理系コースに分かれ、さらに3年次には看護医療コースも追加され、進路希望に応じてコース別の演習科目で実践力を養います。週32時間の授業があり、講習等も実施されています。自習室（下写真）も完備。毎朝10分の朝読を実施、海外修学旅行や国際交流も盛んです。



進路状況

●9割強が進学を希望し、第一志望にほとんど進学。4年生大学に過半数が進学、短大、専門学校にも多く進学。看護・医療系専門学校への進学者も多い。進路実現のため、1年生から生徒・保護者対象の説明会や、日々の講習に力を入れている。

●平成25年、国公立大学には・・・
大阪市立大学、大阪教育大学、兵庫県立大学、高知工科大学に各1名。

私立大学では・・・

関西大学11名、同志社大学6名、立命館大学2名、近畿大学29名、京都産業大学3名、甲南大学5名、龍谷大学1名、関西外国語大学22名、桃山学院大学35名（のべ）など。

専門学校では看護医療系に29名を含め74名が進学している。